学校番号	３０３４

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「美術１」（光村）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術の授業では、「表現力」を高め「美意識」を深めます。表現力は、好きな色や形を探し、組み合わせ、みなさん独自の世界を創り上げてゆくことです。そのためには、先人や他の人の作品に接して、見方を深めたり伝統的・歴史的な表現を理解することも必要です。また、「美意識」は、美術に限らず様々な生活の場面で、自分で考え判断するための尺度になります。豊かな好奇心が、あなたを美の世界につれていってくれるはずです。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通じて、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

(1)　対象や事象を捉える造形的な観点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2)　造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3)　主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造してゆく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的にあらわしている。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え主題を生成し、創造的に発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造してゆく態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
Ⅰ	人物画（油彩・模写）	【絵画】【鑑賞】 1　油彩の伝統的技法であるグリザイユによる描画表現をおこなう。 2　モノクロ表現の上に色を重ね、より元絵に近い表現をめざす。 3　油彩画の技法の理解 4　画面構成と系統的･伝統的色彩の理解と表現	a:モノクロームの表現で、元画の光と影の状況が的確に表現できている。 b:油絵の具の特性を理解し、人物を的確に表現できている。 c:学習の流れにそって、積極的・主体的に取り組めている。	ラフスケッチ エスキース	エスキースおよび制作途中の作品	学習活動の様子 ワークシート
	風景スケッチ（水彩）	【絵画】【鑑賞】 1　参考作品の鑑賞 2　透明水彩の使用法の理解 3　屋外での鉛筆写生と着彩 4　写真を用いて構図を検討し、色彩計画を練る。	a:遠近法など、空間表現の基本的な知識･技術について理解できている。 b:独自の視点・構図を工夫し、効果的な着彩ができている。 c:　学習の流れにそって、積極的・主体的に取り組めている。	写真 ラフスケッチ	素描段階および完成段階で評価	学習活動の様子 提出物
	鑑賞レポート	【鑑賞】 展覧会鑑賞レポートの作成 実際に美術館の展覧会を鑑賞しそのレポートを提出する。	a:表現の多様性を理解できた。 b:造形的な良さや美しさなどについての考察ができている。 c:質の高い展覧会を探し、積極的に鑑賞できている。	提出物の内容	提出物の内容	提出数 内容
Ⅱ	建物を描く（油彩）	【絵画】【鑑賞】 1　建物や風景を描いた作品の鑑賞 2　アングルを考えながら建物や建物のある風景を撮影し、構想を練る。 3　表現したい内容を整理し、構図や配色を検討する。 4　本館(登録文化財)を中心に、建築物の造形的美しさを油彩で表現する。	a:　遠近法など、空間表現の基本的な知識･技術について理解できている。 b:　独自の視点・構図を工夫し、効果的な着彩ができている。 c:　学習の流れにそって、積極的・主体的に取り組めている。	写真 ラフスケッチ	エスキース段階での評価 完成作品での評価	学習活動の様子 提出物
	鳥獣戯画の模写	【絵画】【鑑賞】 1　鳥獣戯画の鑑賞 2　伝統的、古典的描法の理解 3　墨線の美しさの理解	a:墨絵の知識･技術について理解できている。 b:効果的で美しい線が描けている。 c:主体的に取り組めている。	提出物	提出物	学習活動の様子

Ⅱ	モニュメントデザイン	【彫刻･デザイン】【鑑賞】 1 教科書 参考図書 各種写真等による野外造形作品の鑑賞 2 野外立体造形の立案 仮想設置場所の想定と表現したい立体の設置する意味を検討。 3 構想を練る ラフスケッチ 4 完成予想図（着彩）および簡単な三面図を制作し、完成時の寸法材質など仮定。 4 プレゼンテーション 自作を発表し、相互に鑑賞する。	a:社会的意義と設置空間の整合性について検討・考察されている。 b:形態の面白さや美しさ、構造物の効果的な空間的表現ができている。 c:立案作品が仮想設置空間に意味を持ち、公共性があることを説明できている。	ラフスケッチ エスキース	完成作品 提出物記載の各種データ	学習活動の様子 提出物記載の図および各種データ プレゼンによる説明内容
	鑑賞	【鑑賞】 展覧会鑑賞レポートの作成 実際に美術館の展覧会を鑑賞しそのレポートを提出する。	a:表現の多様性を理解できている。 b:造形的な良さや美しさなどについての考察ができている。 c:質の高い展覧会を探し、積極的に鑑賞できている。	提出物の内容	提出物の内容	提出数 内容
Ⅲ	立体主義的静物画（油彩）	【絵画】【鑑賞】 1 ピカソをはじめとするキュービズムの作品を鑑賞し、表現の意図と工夫について考える。 2 写生的表現から段階を追って立体主義的な表現に近づく過程を体感する。 3 構想を練り、構成や配食・混色など造形的・創造的表現を具体化する過程を通じて芸術表現の意味を知る。	a:立体主義の美術史上の意味やその後の２０世紀美術への影響が理解できている。 b:制作段階に応じて、用具の特性を活かし、表現方法を工夫し、創造的に制作できたか。 c:学習の流れに沿って、積極的、主体的に制作に取り組み、効果的な表現ができたか。	ラフスケッチ エスキース	エスキース段階での評価 完成作品での評価	学習活動の様子 提出物
	想定問題	【絵画】 1 工学系の入試問題を想定した課題に取り組む。 2 出題の意図や条件ををを理解する。 3 構想を練る。 4 発想や構想をもとに、空間表現として矛盾のないものを表現する2次試験問題に取り組む	a:問題の趣旨や条件が理解できている。 b:造形的な面白さや空間表現が適切にできている。 c:幅広い知識と洞察力で取り組めている。	提出物	提出物	学習活動の様子 提出物

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度